

様式第 1 号 (第 9 条関係)

議会意見交換会実施報告書

開催日時	平成 28 年 5 月 28 日 (土) 午後 7 時～午後 8 時 50 分
開催場所	虎姫公民館
参加市民数	63 人
出席議員	<p>班長 藤井繁副議長</p> <p>記録者 東久雄議員</p> <p>報告者 森田義人議員 浅見信夫議員 中川勇議員 西邑定幸議員 轟保幸議員</p> <p>出席議員 石田節子議員 草野豊議員 竹本直隆議員 中川リョウ議員 松本長治議員</p>
実施内容報告	<p>意見交換会</p> <p><司会> 竹本直隆議員</p> <p>◇開会挨拶 藤井繁副議長</p> <p>◇議員紹介 各議員自己紹介</p> <p>◇第 1 部 議会報告</p> <p>*平成 28 年度予算概要 森田義人議員</p> <p>*各常任委員会からの審査報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務教育常任委員会 浅見信夫議員 ・健康福祉常任委員会 中川勇議員 ・産業建設常任委員会 西邑定幸議員 <p>*質疑応答 (内容については別紙)</p> <p>◇第 2 部 テーマに基づく意見交換会</p> <p>*治水対策について 轟保幸議員</p> <p>*質疑応答 (内容については別紙)</p> <p>◇閉会挨拶 草野豊議員</p>
要望・提言等	※別紙のとおり
その他特記事項	なし

議会意見交換会報告書

虎姫公民館

参加者 63人

◇第1部 議会報告

【質疑応答】

- 問 ① 小谷スマートインター建設地域の農地青地を白地に変更できないのか、変更できたら住宅建設ができ、固定資産税が増えるのではないか。
- ② 特別養護老人ホームに入れない待機者が多くいる、待機者は何人くらいいるのか、介護保険を払っているのに不平等でないか。
- 答 ① 青地を白地にはしぼりがきつく、すぐにはできない。石破創生大臣にも申し入れたが変更はできないとのこと。農業にかかわるものはよい、生産から販売「アグリビジネス」に力をいれる。8年ルールのしぼりがきつくとけない。要請に対しては議会も応えていくので見守ってほしい。
- ② 特養の待機者今はわからない、後に報告します。
- 問 ① 農地に下水道工事の残土が放置のままです、どうするのか。
- 答 ① 農地には地権者がいる、残土処理についてこれからの対応を待ってほしい。
- 問 ① 市債残高の報告があったが、同規模の市と比べて多いのか、少ないのか。
- 答 ① 類似団体と比較して長浜市は標準です。厳しい財政規模ですが前倒しで返している市債残高は減っている、合併時は600億円あったが100億円減少した。

◇第2部 テーマに基づく意見交換会「治水対策について」

【質疑応答】

- 問 ① 虎姫地域の高時川、姉川広範囲が危険。田川カルバート未改修部がある今でも完成していない。議会は知っているのか。
- 答 ① 平成26年12月3日、県の説明会で危険地域、危険個所について資料をもとに説明があった。県が責任をもって計画をすると言っている。
- 問 ① 湖北圏域河川整備計画（案）では田川の問題、10年に一回程度の降雨と言っているのはおかしいではないか。
- 答 ① 現在の田川カルバートはコンクリート製、毎秒流下能力109トン、その前はドーム型で能力49トンであった。10年に一回程度では不満です。
- 問 ① 宮部地域、姉川豪雨のとき宮部の地域が大変危険、最終は県の責任ですが河川整備計画これまで一向に進んでいない。税金は全国22番で納めているのに、交付は47番目です。市議会は国から予算を取ってきなさい。宮部の現状をもっと見

てもらいたい、県に対して治水対策申し入れしてください。

答 ① なし。

問 ① 緊急避難場所の指定は。

答 ① 指定は現在6ヶ所している。

問 ① J R北陸線から西に住んでいる人に対して市議会はどのように考えているのか。

答 ① 虎姫小学校、虎姫中学校、虎姫高校等が指定されている。避難指示が出れば避難してください。

問 ① J Rの線路の西側地域に避難場所を作ってもらいたい。避難場所の設置は市ではないのか。

答 ① 市の防災危機管理課から避難指示ができれば指定場所に避難をしてください。各地域で自主防災組織をつくるなど、自治会で体制を作ってください。

問 ① 丹生ダム建設に関してダム建設より、河川整備のほうが可能であると前知事が発言したが、今でも予定すら立っていない。「行政の不作為」ではないか。市議会は行政の不作為について文書で県に提出するべきだ。

答 ① 平成25年第4回定例会において、「滋賀県流域治水の推進に関する条例の再考を求める決議」を可決しています。

県に対して河川整備計画の説明求めて下さい、出前講座を申し入れて下さい。

問 ① 市は市民の安全にもっと力を入れるべきだ。

答 ① 意見を真摯に受け止めます。

問 ① 高時川にかかる橋「富永橋」は危険、改修計画はあるのか。そのほか改修するべき橋はどれくらいあるのか。

答 ① 50年以上経過した橋について調査されており、長寿命化対策が行われている。

問 ① 市は避難場所の確保の責任がある。議員も取り組み姿勢を示せ。

答 ① 「県の案」我々も納得していない。今後も河川整備について強く要請する。

問 ① 田川カルバート建設急ぎなさい。田川カルバートが流木で詰まればどうするのか。市が対応するべきだ。

答 ① 市議会として国、県に要望します。ご意見を真摯に受け止めます。